

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.9.12

No. 44

就職試験万全の準備を! 企業研究と過去の先輩の試験報告書に目を通すこと

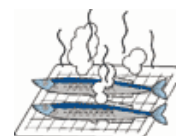


出願した企業から、試験日等の連絡が徐々に来ていますが、いよいよ今週末から就職試験が始まります。未だ面接練習も不十分と思われる生徒も少なくありませんが、2回済んだものも必要ならば他の先生にお願いして面接練習をしっかりとっておきましょう。

毎年成績がよくても、面接で覇気がないという理由で不合格になっている人が何人も出ています。成績で点が取れなければ、何としても面接でポイントを稼がなければダメですよ。ここが頑張り時と心得、から元気でも蛮勇をふるってしっかり自分をアピールできるようにしておきましょう。

また自分の受験する企業のことを事前にしっかり調べておくことも必要です。企業見学時にももらったパンフレットをしっかりと読み直したり、過去の先輩達の受験報告書にも一度は目を通すことも大切です。もし資料が無い場合は進路室やインターネットで調べる等してください。また事前に作文のテーマが知らされている人はしっかり作文練習をし、国語の先生等に指導を受けておくことも大切です。

事前の準備を怠りなくやることが何よりも大切です。「万全の準備無くして合格無し」と心得ましょう。



試験前に読書や新聞等に目を通すこと

面接練習をした時に、高校に入りほとんど本を読んでいないとこたえる人が多くいました。せめて1冊くらいは就職試験前に読んでおいて欲しいものです。また試験前一週間くらいは日々の新聞に目を通しておくことも大切です。事実先日企業へ応募書類を持って行った際に、ある企業の人事担当者からも、試験前にこれだけは生徒によく覚えておいてくださいともいわれました。

世の中の動きに関心を持つことは、社会人になれば必要なことです。特に新聞の一面のニュースや、社説等に目を通したり、テレビでニュースを聞くということも必要です。

「仕事は好きなものをやらないといけない」とか「夢がないとだめ」って言いますが、僕は必ずしもそうじゃないと思うんですね。逆に、みんなが夢ばかり追って、好きなことばかりやってたら、社会なんて成り立たないんです。みんながそれぞれの役割を演じて、初めて社会は成り立っているわけで、「夢がないから駄目だ」とか「自分の好きなことじゃないから駄目だ」と考えてちゃ駄目です。

例えばですね、好きな仕事に就けたとしてもそこで好きなことだけなんてやれないですよ。いろんな雑用を一杯やらなきゃいけない。もう嫌なことばかり。でも、もし「好き」で、その仕事をやっているのであれば、それが好きじゃなくなったら、「投げ出したい」「やめたい」という気分になってしまうわけです。

だから仕事するのは好きや嫌いで選んじゃいけないと思うんですね。

多田将「すごい実験」